

～城東地域活動委員会 報告ニュース

## 戦時食の試食～すいとんの試食をしました

糠入りすいとん団子と「おいしいすいとん」で作ったすいとんの二種類を食べ比べしました。



“すいとん”ってなあに？ 団子汁ともいいます。

今から約 80 年前、日本はアメリカと戦争をしていました。男の人は兵隊さんになって戦い、お米を作ったり牛や豚を育てたり、お魚をとったりする人がとても少なくなり、食べ物が足りなくなりました。ご飯やおかずはぜいたくで、わずかに手に入る小麦粉を練って汁の中に入れて煮たものを食べて何とか生きてきました。少しでもお腹の足しになるよう、小麦粉に糠を混ぜて量を増やし、おいしくなくても生きるために食べていました。



- ・昔に食べたのは美味しくなかったが、「おいしいすいとん」の粉で作ったすいとんは、もちもちして美味しかった。
- ・かさ増しに米糠を混ぜたすいとんは、栄養的に良くなっているとはいえ、ずっしりしていて、ちょっと苦手との声が上がりました。
- ・食べ物が手に入りにくくなった時代、何とかお腹を満たす為に色々工夫されたのだらうと想像させられました。
- ・美味しいご飯を頂ける幸せを再認識させて頂きました。

## ぱるタイム・わがまちに残る戦争のあと 旭区・都島区戦跡巡り しました。



祈平和碑



平和地藏尊  
爆撃犠牲者之精霊 千人つか



平和観音



- ・戦跡巡りをして、身近に戦跡があることに気づいた。
- ・3 か所の碑は、どれもが大阪大空襲(1945年6月7日)の悲惨さを伝え、犠牲者を祀っているものと分かった。
- ・千人つかのお堂には、花や線香を手向けられており、地元の方々がお世話をしているのがよく分かった。
- ・城北公園周辺では機銃掃射でたくさんの方々が亡くなったと聞いた事があったが、実際に千人つかに行くことで再確認できた。
- ・平和観音の碑文には、太平洋戦争についての日本国政府の責任もはっきりと書かれていました。また、大阪大空襲の悲惨な様子が克明に刻まれていて、戦争の愚かさを伝えていかなければとの思いを強く持ちました。

問い合わせ先 組合員サービスセンター  
 電話 0120-299-070 FAX 0120-299-230  
 携帯からは 072-856-7671(有料)  
 火曜～金曜：9時～18時 月曜・土曜：9時～17時

※受付させていただいた個人情報に関してはこの取組み以外に使用いたしません。